



会員寄稿

1学期を終えて

教頭 濱田 直義

盛夏の候、皆さまにはお健やかに過ごしのことと存じます。日頃より本校の教育活動に多大なる御理解と御支援を賜り、誠にありがとうございます。4月の人事異動で大洲高校に4年ぶりに戻ってきました。以前とは立場が違ふことに戸惑っている昨今です。

1学期を終え、生徒たちは現在、夏季休業期間中で、さまざまな活動に励んでおります。中でも本校の生徒たちの努力が実を結び、今年度はカヌー部、陸上競技部が全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場します。また、箏曲部、コーラス部は全国高等学校総合文化祭（総文祭）への出場を決め、ビジネス部もワープロ競技で全国大会に出場する予定です。これは日々のたゆまぬ努力と、支えてくださった御家庭や地域の皆さまの応援の賜物です。心より感謝申し上げます。

全国の舞台で真剣に取り組む姿は、仲間とともに過ごす高校生活の中で大きな財産となり、本人たちの自信や誇りにもつながっています。また、こうした活躍は、他の生徒たちにも大きな刺激となっており、学校全体に良い流れが生まれていることを実感しています。

一方で、夏休み中は生活のリズムが崩れやすく、熱中症や事故などのリスクもあります。御家庭でも、健康管理や安全へのご配慮を引き続きお願いいたします。また、3年生にとっては進路決定に向けての大切な時期です。「夏を制する者は受験を制す」とよく言われます。夏休みの学習次第で進路は大きく変わってくると思いますので、進学や就職に向けた話し合いや情報共有の機会を、ぜひ御家庭でも大切にしていいただければと思います。

2学期には、仮装行列をはじめとする藤樹祭、各種検定試験、各部活動での新人戦やコンクールが控えており、生徒たちの活躍の場はさらに広がります。今後とも、学校と家庭が連携しながら、生徒一人ひとりの可能性をともに育んでまいりましょう。

令和8年4月から、大洲農業高校との統合が始まります。年度進行で令和10年度には完成形になりますが、令和8年度はそのスタートになる大切な年度になります。令和5年から準備に時間をかけて、様々な方々から御意見を伺いながら進めています。「New Era 大洲」のキャッチコピー通り、新しい時代を切りひらく、心身ともに健康で志が高い大洲高校生を育ててまいりたいと思います。御家庭、地域の支えがあって学校は成り立っていると思いますので、引き続きの御支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。